

# 「商品と流通」年間学習計画（シラバス）

流通ビジネス研究委員会

教科	学科	学年	類型	組	単位数
商業	商業	2			2

使用教科書	商品と流通（実教出版）
副教材	商品と流通問題集、全商商業経済検定模擬試験問題集
準備物	教科書、ノート、問題集

## 1 授業の概要

- 科学技術の発展による高度経済成長やそれに伴う消費の質の変化が、商品を高度化し複雑化している実態を学習します。
- 流通が果たしている機能や役割を理解し、新たなビジネスの創造の意義や役割を学習します。
- 商品や流通の変化について、具体的な事例を通して理解を深め、これらの変化に対応するための創造的な能力を高めます。

## 2 学習目標

- 商品と流通に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、ビジネスの創造の意義や役割について理解します。
- 商品開発や流通の諸活動に主体的に対応する能力と態度を身に付けます。

## 3 学習の心得

- 産業経済についてのマスメディアの情報に関心を持ち、その収集・分析を習慣化しましょう。
- 毎日のように変化する消費生活において、その変化の原因を分析し、新しい未来を創出することに積極的にチャレンジする姿勢を身に付け、意欲を持って学習に取り組みましょう。

## 4 学習評価と評価方法

観 点	観 点 の 内 容	評 価 方 法
①関心・意欲・態度	商品の流通活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解及び諸問題の探求を目指して、主体的に学習に取り組むことができる。	調査研究（課題） 自己評価
②思考・判断	基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けることができる。	調査研究（課題） 定期考査
③技能・表現	経済社会の一員としてビジネスの諸活動を適切に実践し、その成果を的確に表現できる	調査研究・発表 ノート

学 期	月	時 数	学 習 項 目	学 習 内 容	考 査	評 価 の 観 点			
						関心 意欲	思考 判断	技能 表現	知識 理解
	4 月	3 3	第1章 産業経済の発展 と消費生活 1 わが国の産業の変 化  2 消費生活の変化	・サービス経済化、情報化、国際 化等の経済社会の進展が、産業構 造や消費生活に大きな変化をもた らしていることを理解します。 ・わが国の経済活動が進展してき た実態を消費生活の変化と関連さ せながら考え、今後の産業経済の	中 間 考	◎			○
							○		◎

学 期	月	時 数	学 習 項 目	学 習 内 容	考 査	評 価 の 観 点				
						関心 意欲	思考 判断	技能 表現	知識 理解	
第 2 学 期	9 月	3	夏季課題の発表	・レポートを活用して効率的に発表します。	中 間 考 査       期 末 考 査		◎	○		
		2	3 環境変化と流通	・消費者の欲求の変化や規制緩和等により、電子商取引など流通手段の多様化について理解します。		○			◎	
		2	第5章 流通を支える諸活動 1 物流	・輸送と保管機能を中心に学び、効率的な物流システムを実現するためのアイデアを考えます。			◎		○	
	10 月	3	2 金融	・金融商品や証券市場の働きを模擬体験してその働きを学びます。		○			◎	
		2	3 保険	・保険が発達した理由を考え、多種多様な保険商品について、その特徴を理解します。			○		◎	
		2	4 情報通信システム	・コンピュータによる流通管理システムの開発や利用について理解します。			○		◎	
	11 月	8	第6章 ビジネスの創造 1 新しいサービス産業	・具体的な事例により、そのビジネスが成功した理由を考え、創造的に対応する能力を身に付けます。		○		◎		
		12	6	2 ベンチャービジネス		・アウトソーシングの拡大や女性の社会進出の高まり、情報技術の進展により多くのビジネスチャンスが存在することを確認します。 ・起業に関する法規や支援体制を学び、起業家精神を身に付けます。	◎		○	
				冬季課題		・今年度のヒット商品の事例（ヒットの要因と商品開発の過程）を研究します。		◎	○	
	時数合計		28							

5 学習計画

学 期	月	時 数	学 習 項 目	学 習 内 容	考 査	評 価 の 観 点			
						関心 意欲	思考 判断	技能 表現	知識 理解
第 3 学 期	1 月	3	課題のまとめと発表	・コンピュータを活用して冬季休業中の課題を完成させて発表します。	学 年 末 考 査	○		◎	
	3 月	3	練習問題	・全商商業経済検定試験に向け、今までの学習の確認と定着を図ります。				○	◎
3 月	2 月	2	第7章 商品研究	・全商商業経済検定試験を受験します。	年 末 考 査	○		◎	
			1 学習の進め方	・商品開発の基本的な考え方を理解し、興味・関心のある商品を取り上げて研究します。					
			2 情報の集め方	・さまざまなメディアや観察によって情報を収集します。					
3 月	2 月	2	3 具体的な事例	・事例を調査・研究することにより、新たな商品を提案することにより、興味や関心を深めます。	考 査	◎	○	○	
			3 月	5					
時数合計		17							